

平成28年度テレビ放送の同時配信の試験的提供（試験的提供B）について 1

実施日時	平成28年11月28日（月） ～平成28年12月18日（日）
提供時間	7:00-23:00（計16時間）
対象波	総合、Eテレの2波で実施 （両放送波ともマルチ編成含む）



プレーヤー(縦) プレーヤー(横)

- 放送法第20条第1項第3号の「調査研究」として実施
- 試験的提供B(同時配信)の参加者を対象に、試験的提供Bと同時に実施
- 同時配信対象番組のうち見逃し配信の権利処理ができた番組を、各番組の放送終了直後から1週間配信する
※ 同時配信は1日16時間以内の配信だが、見逃し配信は24時間視聴可能とする

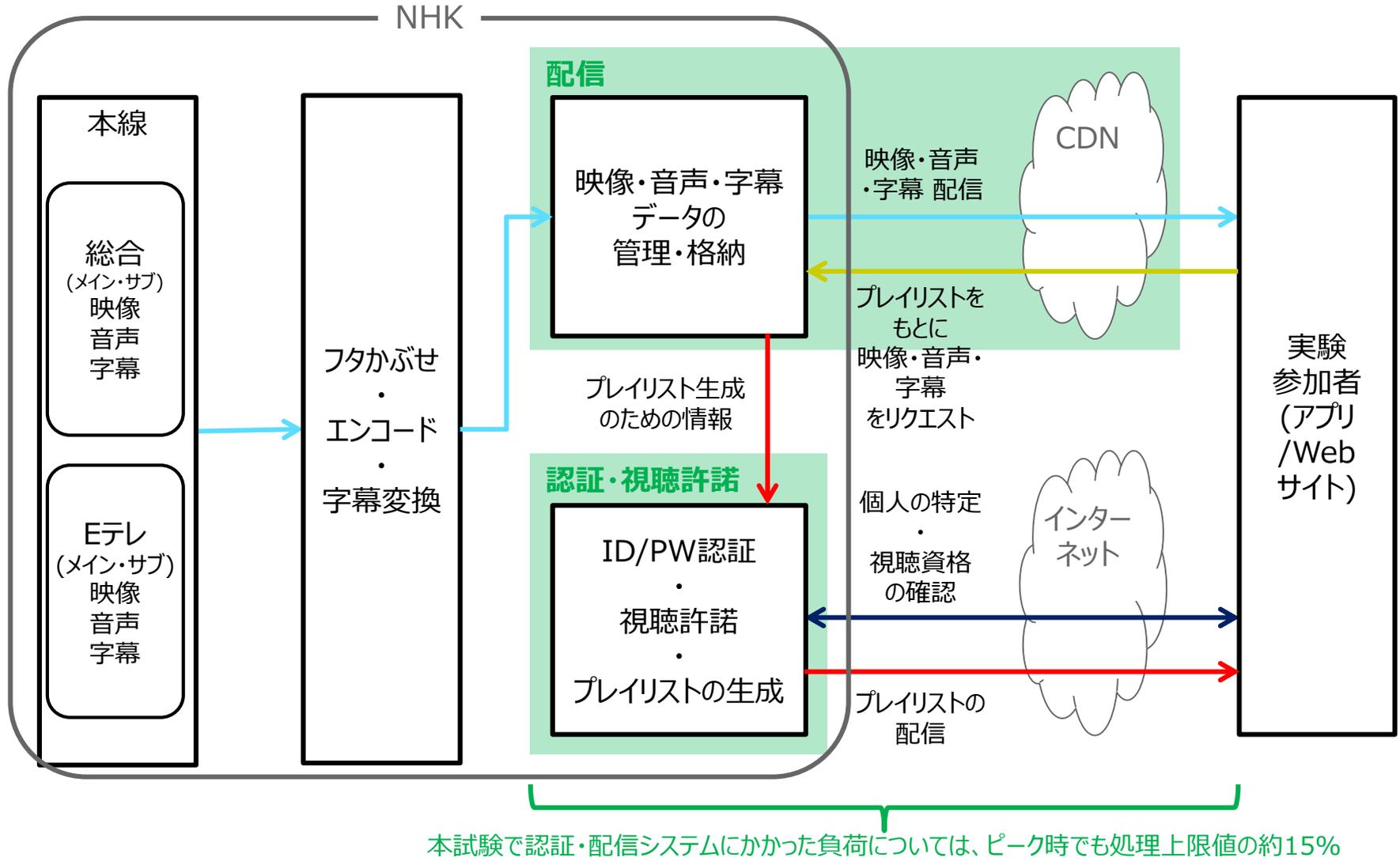
※実施基準で定めた最大1万人という参加者を4グループに分け実験を実施

見逃し配信
利用動向等
検証実験

参加者 合計 9,518 人	グループ	人数	期間	概要・募集方法
		A	4,999人	3週間
B	1,500人	1週間	<ul style="list-style-type: none"> • 調査会社のモニター群から、乳幼児や小学生の子どもを持つ保護者を募集 	
C	3,000人	1週間	<ul style="list-style-type: none"> • ネットクラブ既存会員に限定せず、広く一般にPR等を実施（但し、参加にはネットクラブIDが必要） 	
D	19人	3週間	<ul style="list-style-type: none"> • アプリの操作性を深く検証するため、実際に目の前でアプリを利用してもらい、その感想等をヒアリングする検証 	

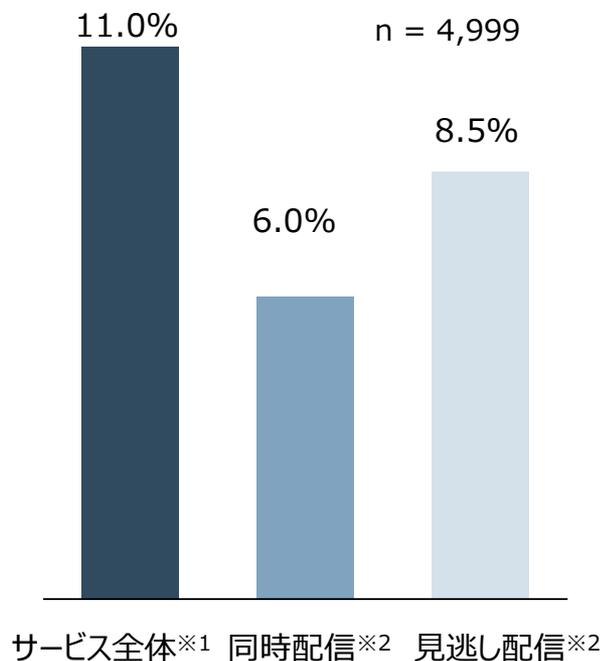
今回の配信システム(概要)

Eテレ・副音声・字幕への対応、およびCDNの使用が今回の試験での主な新規実施事項。

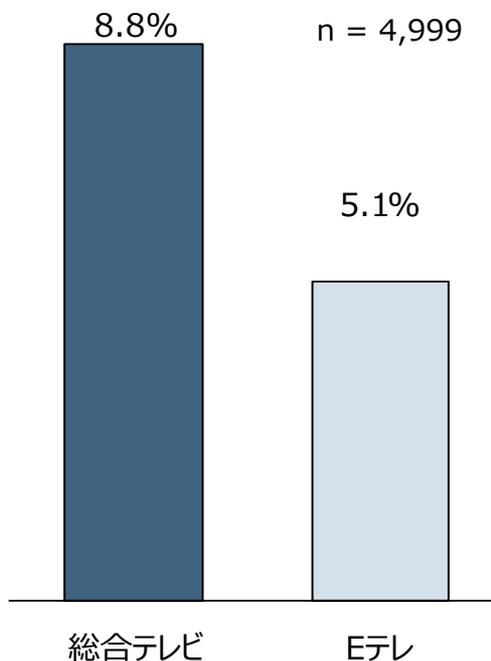


利用率【Aグループ】

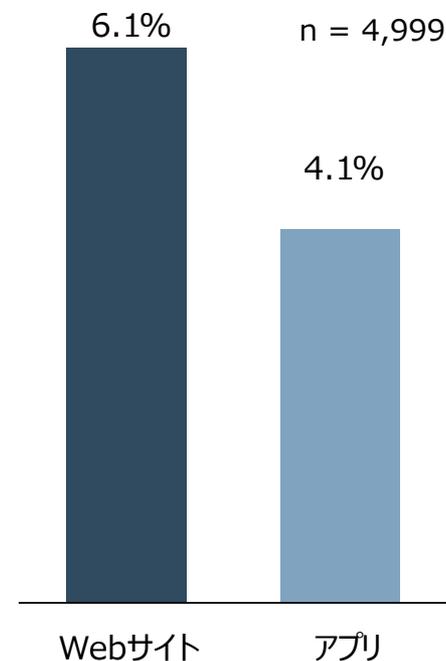
利用率（サービス種別）



利用率（総合・Eテレ別）



利用率（デバイス別）



*利用率集計の際に、性年代ごとのNHK地上波(総合・Eテレ)の視聴頻度に合わせて統計処理を実施

※1…アプリ・Webサイトを立ち上げた際に、自動的に表示される同時配信画面を含む

※2…それぞれの視聴画面で利用した割合

【出所】AdobeAnalytics

よく見られた番組について

同時配信

- 同時配信では、リアルタイムの放送でも人気の番組がよく見られた。

【利用者が多かった10番組】

- ニュース：5番組(ニュース7・ニュースウオッチ9等、夕方から夜のニュース番組)
- スポーツ：2番組(Jリーグチャンピオンシップ決勝第2戦・2016NHK杯フィギュア総集編)
- 国会中継・料理番組・その他(ガッテン!)：各1番組

見逃し配信

- 見逃し配信では、幅広いジャンルの番組が見られた。

【利用者が多かった10番組】

- ドラマ：2番組(「べっぴんさん」等)
- ドキュメンタリー：2番組(NHKスペシャル等)
- スポーツ：2番組(上記同時配信と同番組)
- ニュース・その他(ガッテン!・あさイチ・LIFE)：各1番組

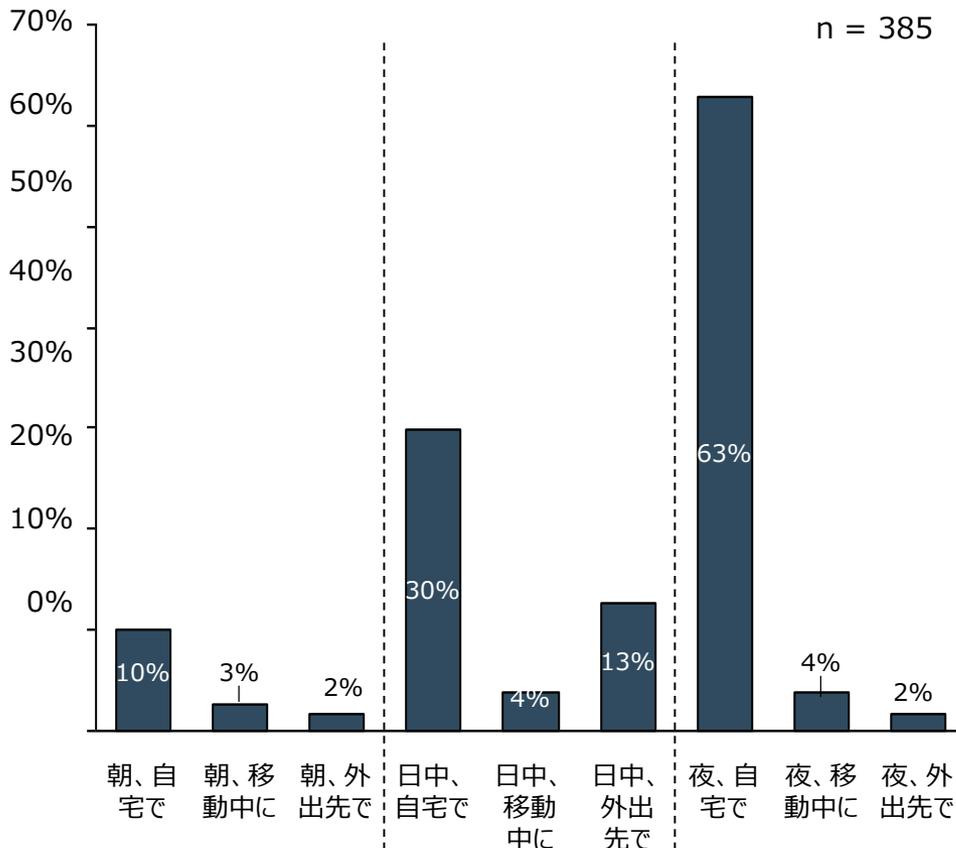
Eテレ

- Eテレでは、料理番組や趣味実用番組、幼児・子ども向け番組が見られた。

時間帯別の利用傾向 【Aグループ】

時間帯・場所別の利用割合：利用者へのアンケート調査

利用者へのインタビューの結果



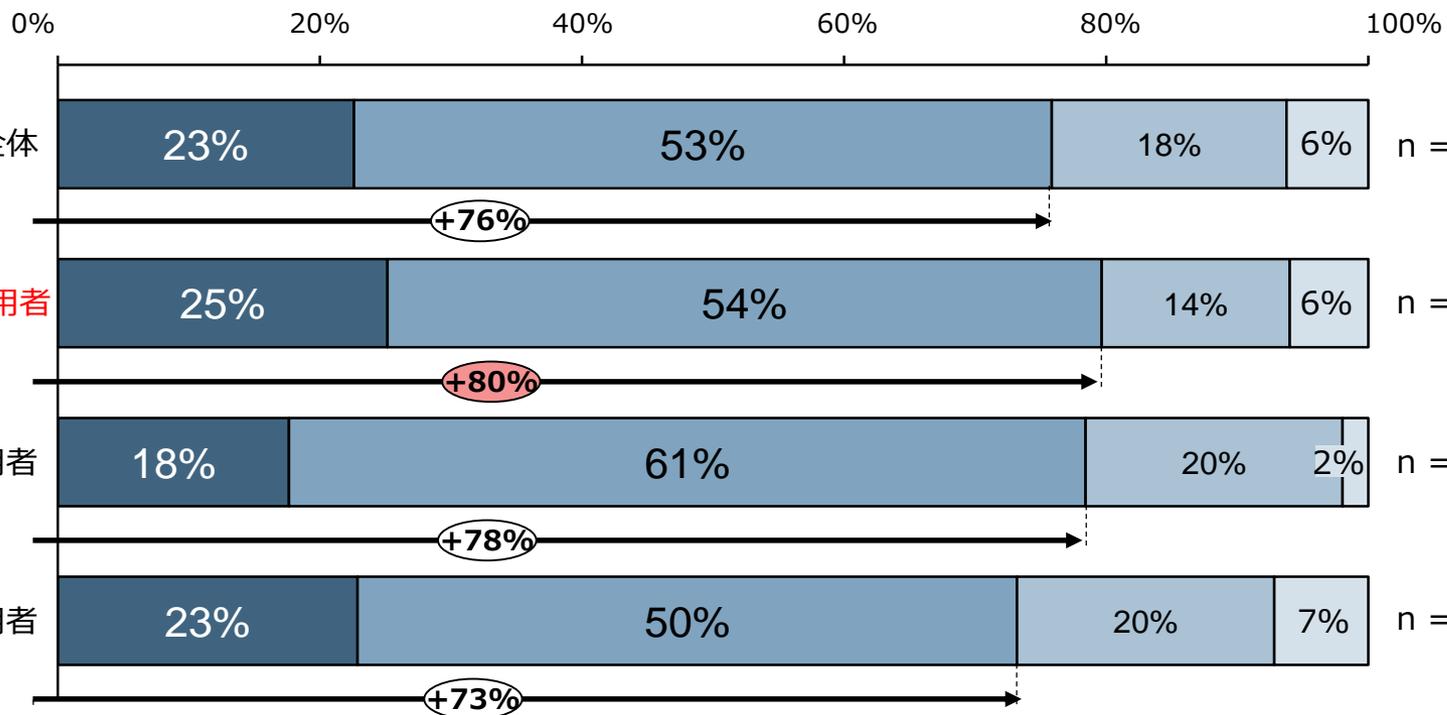
- 「午後、家族が出かけて暇になった時に、アプリを立ち上げて『あさいち』を見た。夕方、キッチンにいるときにも、作業をしながら見たりもした」（女性40代）
- 「夕食後のんびりしているとき、パソコンでネットサーフィンをしながら、ウィンドウを小さくして見た」（女性20代）
- 「寝る前の時間、夜の10時ぐらいに、ベッドに腰掛けて『NHK杯の総集編』を続けて見た」（男性30代）
- 「子どもに電車の中で『おかあさんといっしょ』などを見せるとじっとしてしてくれるので助かった」（男性20代）

利用のピークは夜であり、いずれの時間帯でも自宅での利用が最も多かった。
日中については、外出先での利用も見られた。

満足度【Aグループ】

「ネットでテレビ実験」の満足度

■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

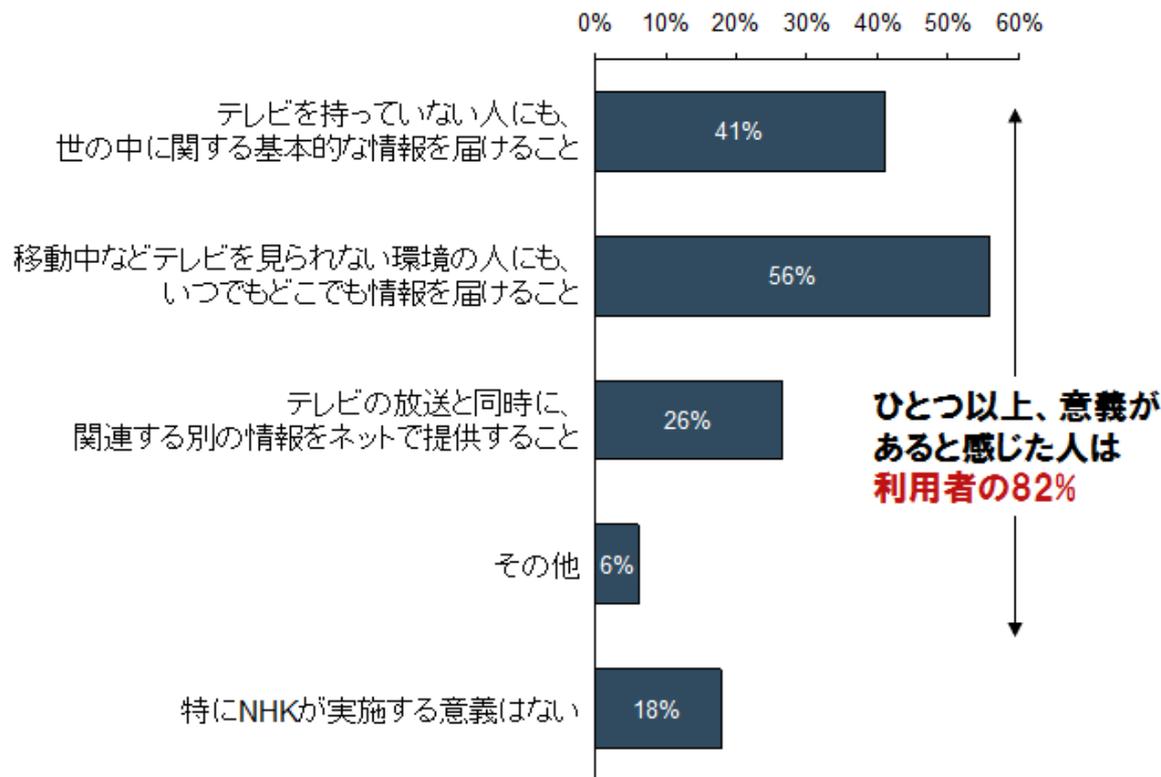


同時配信と見逃し配信の両方を利用した人のサービスの満足度は、8割に達する。

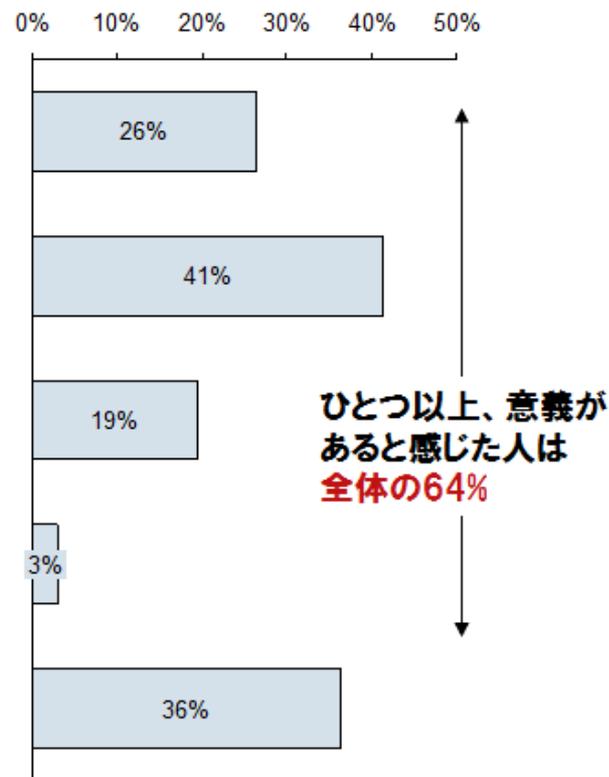
NHKが同時配信を提供する意義【Aグループ】

- サービス利用者の約8割は、NHKが同時配信を提供することに意義を感じている。
- 非利用者を含めた回答者全体でも、6割強が提供することに意義を感じている。

同時配信サービスをNHKが常時実施する意義(母数:サービス利用者 n=385)



参考:回答者全体(n=3718)

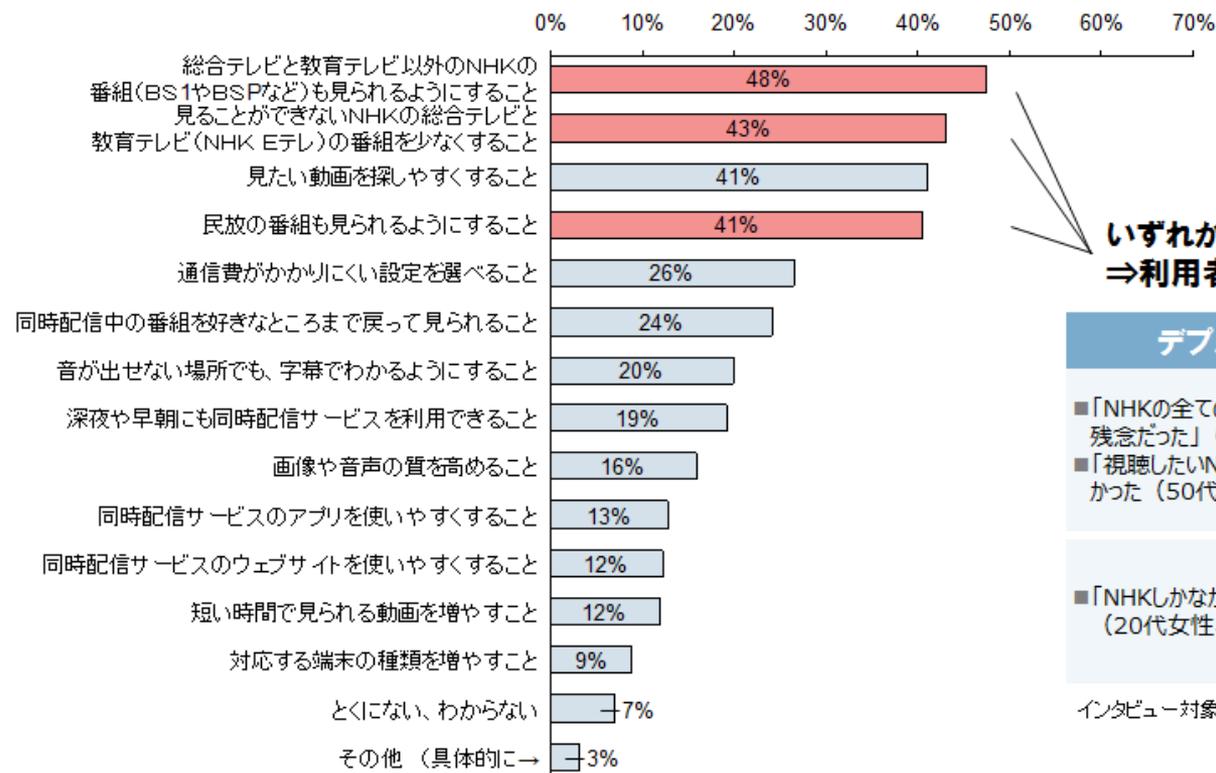


サービス利用者からの要望【Aグループ】

満足度・評価向上に向けて：視聴コンテンツの拡充

ただし、サービス利用者からも、視聴できるコンテンツの増加を求める声が多く、利用者の満足度向上には、配信コンテンツの拡充が必要。

「ネットでテレビ実験」に今後期待すること(母数:サービスの利用者 n=385 MA)



デプスインタビューでの発言

- 「NHKの全ての番組が配信されているわけではないのが残念だった」(30代女性男性、ほぼ毎日視聴)
- 「視聴したいNHKの番組があったが、配信されていなかった」(50代男性、ほぼ毎日視聴)

- 「NHKしかなかったので、見たい番組がなかったりした。」(20代女性、月2-3回程度視聴)

インタビュー対象者の年代・性別・普段のNHK視聴頻度)

画質及び字幕機能【Aグループ】

- 画質について、「高」での視聴割合(同時：87.9% 見逃し：90.3%)が高かった。
- 字幕について、「字幕枠外」での視聴割合(同時+見逃し：78.3%)が高かった。
- 画質・字幕ともに、デフォルト設定での利用割合が高かった。

設定の概要

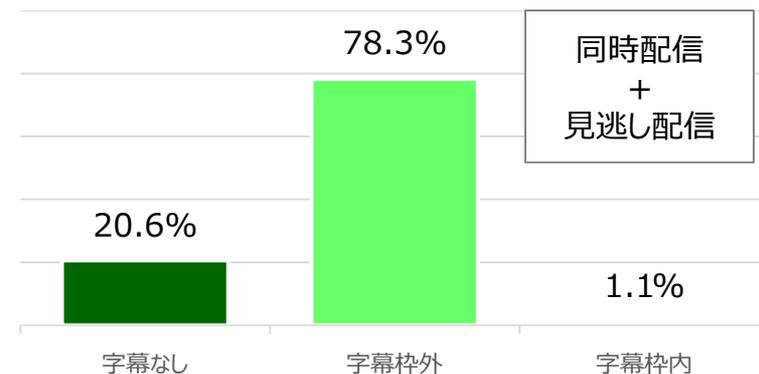
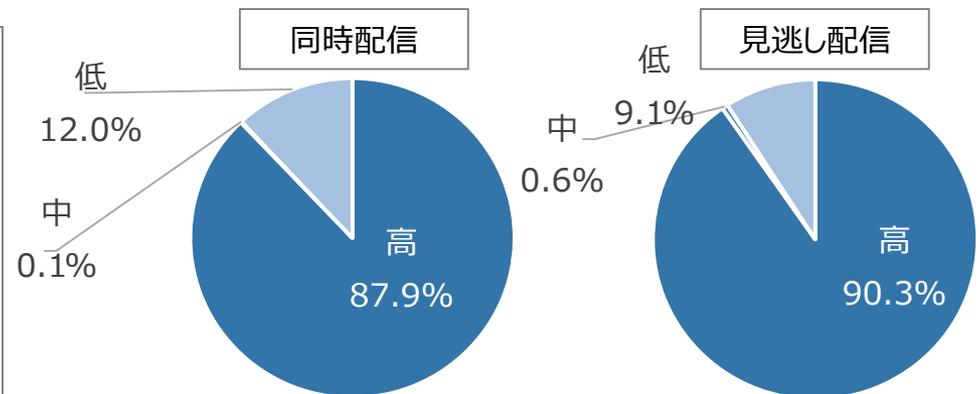
画質

- 画質については、以下の3段階で設定が可能。選択したビットレートを上限にして、環境に合わせてアダプティブに表示。
 - 高：1.5Mbps (見逃しは1.2Mbps)
 - 中：1.0Mbps
 - 低：0.5Mbps

字幕

- 字幕については、以下の3段階で設定が可能。
 - 字幕なし
 - 字幕あり(枠内)
 - 字幕あり(枠外)

利用割合(Aグループ)

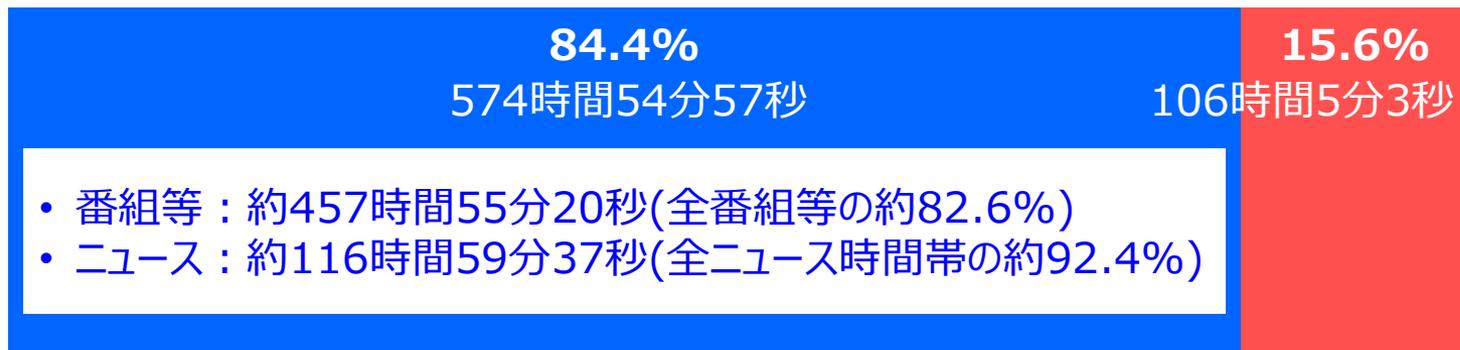


配信時間と配信不可の理由

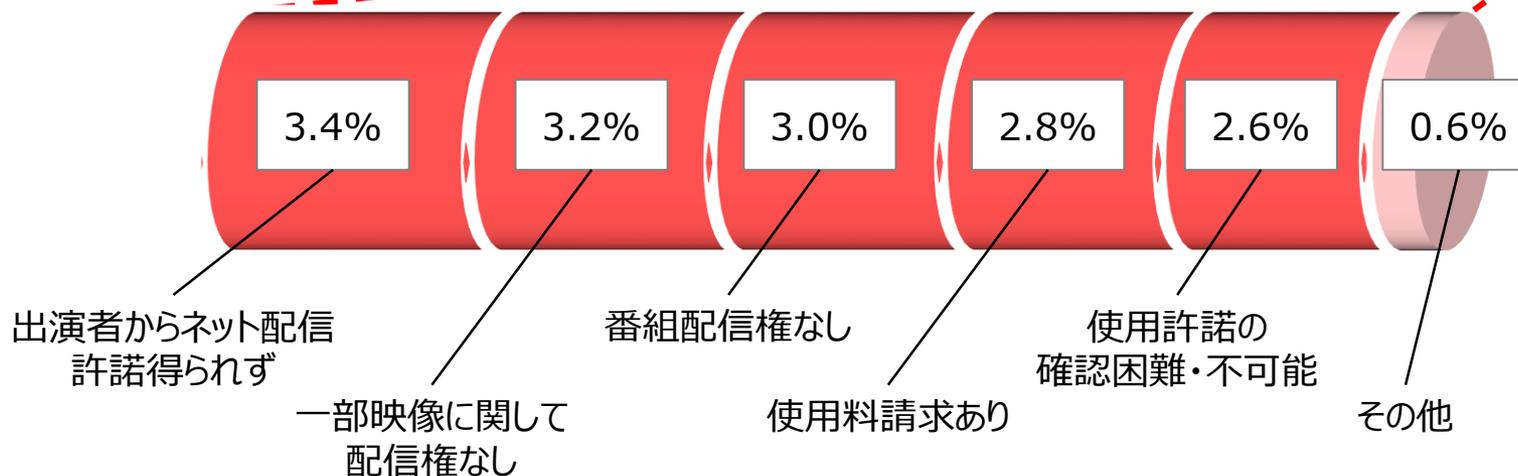
■ :配信可 ■ :配信不可

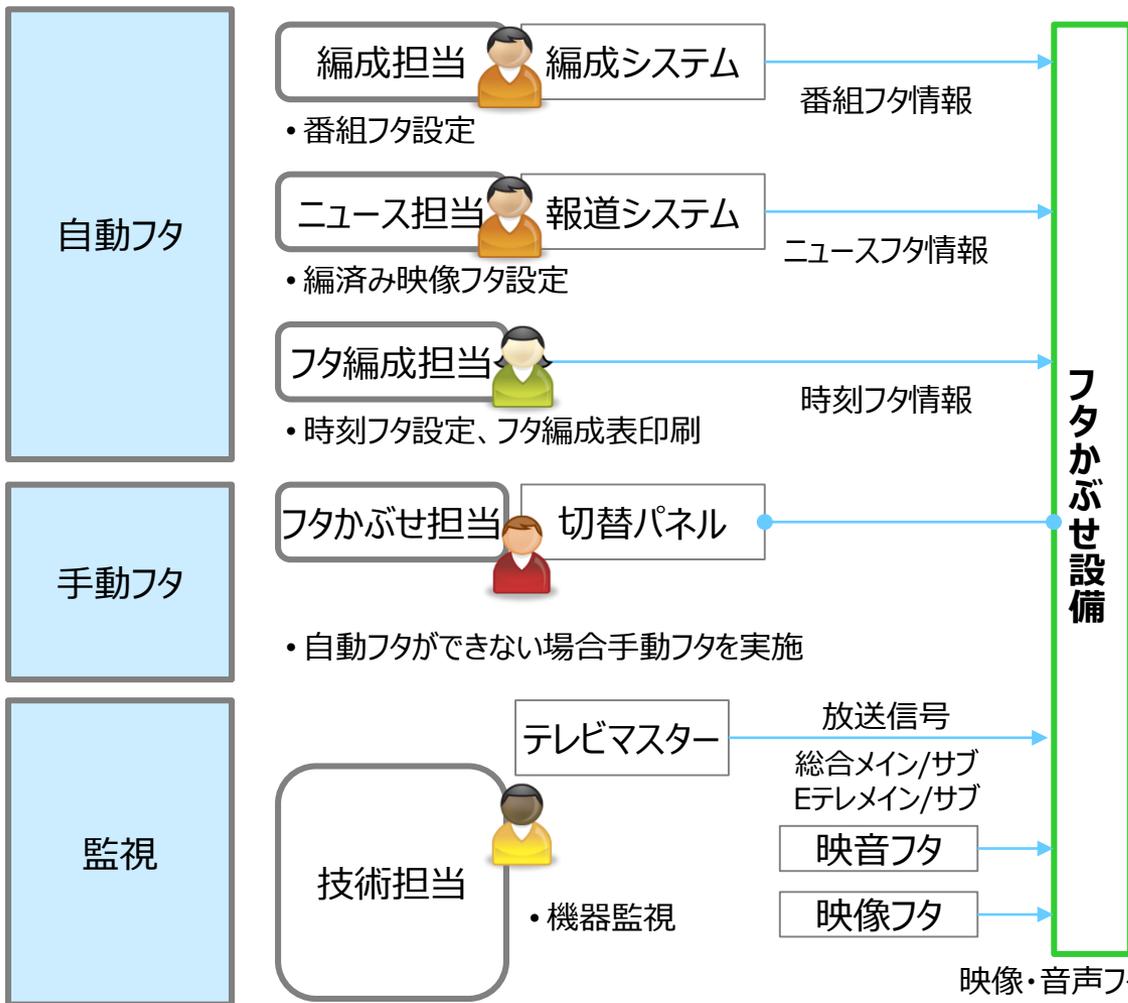
配信対象時間 : 681時間 (総合TV、Eテレの合計)

配信状況
(11/28(月)
~12/18(日)
の実績)



- 番組等 : 約457時間55分20秒(全番組等の約82.6%)
- ニュース : 約116時間59分37秒(全ニュース時間帯の約92.4%)





- ニュース以外の番組について、配信ができない映像を一部含む場合には、その番組の配信時間中は、フタかぶせをした。
- ニュースについては、配信ができない映像を、項目毎等に自動でフタかぶせするシステムを新たに構築した。



映像・音声フタまたは映像のみフタに切替